
君は隣に住んでいる

恋時雨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ
テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者また
は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ
ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範
囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し
ます。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君は隣に住んでいる

【Zマーク】

Z0287M

【作者名】

恋時雨

【あらすじ】

中学一年生の少女の初めての恋の物語。突然引っ越してきた少年
にコイをする少女。でもその少年はちょっとといじわるで・・・でもム
カつくけど大好きで・・・少女と少年の恋は叶うのか・・・？

私は・・・。中学一年生の白鳥唯。

「唯一？今日はお隣にかつこいい人引っ越してきたらしこよ～？」
つてお母さんが言つてる・・・

「へーそりなんだ・・・」

つて私はそう返した。

適当に返しどけばいいや。つて思ったから。

そして次の日

「行つてきまーすっ！」

大きな声で言つた

そしてその大きな声と、ともに。ガチャ　つといづ音がした。
よく見ると

ピアスをしていて髪を金髪に染めている男の子がいた。
その子はひつちに来て・・・

「なに？」と言つてきた。

「べつべつに／＼なんにもないです！」

私はあわてたように言つた。

すると・・その男の子はそつと近づいてきて・・私にあわせるよつ
に・・しゃがんで・・

「なに照れてるの？笑」

つと言つて笑つた。

からかわれたんだ。

なんか凄いムカついた

だけど・・なんだか・・

胸が苦しくなった・・・

コレが恋なのかな・・・?

そして、あいつに会うたびにドキドキして・・・私は今気づいた
あいつが好きなんだー。これが恋なんだって。

ある日の帰りの事

あいつが知らない女の子と話しているのが見えた
なんだか凄く嫌な気持ちになつた。苦しかつた。
胸が痛くて仕方がなかつた・・・
その女の子が嫌いになつた・・・
これが・・ヤキモチなのかな・・
私は自分の今の気持ちがよくわからなかつた。
なんでかな・・

涙が・・出てきた・・

泣いていると・・。

あいつが来て

「どうした? なんで泣いてんだよ? ! なんかあつたのか?」
心配そうに聞いてきた。

「なんにもないよーーー

すると めゅう と抱きしめられた。
私はビックリして声が出なかつた

「泣くなよ・・お前には笑つていてほしいんだ。だから・・泣くな
よ。お前が好きなんだ」

またビックリした。ビックリの連続で死ぬかと思ひませじ。
嬉しいはずなのに・・喜べない。

それほど・・・ビックリしていたんだ。

「私・・も・・わたしも・・好・・き」

泣きながら言った。

「よかつた・・すげえ嬉しい・・」

私はその言葉を聞くと更に涙があふれでた。

私に・・とつて・・

初めての恋

初めての気持ち

初めてのぬくもり

みんな初めてだつた・・

君が初めての人・・

一生一緒にいたいなー・・

君もそう思つてるかな?笑

だつたらいいなあ

『なに?ずつとみて』

「別に?」

『なんだよー笑』

「それよりさつ。あの時話してた子ってなんだつたの?」

『あーあれはね。告白。』

「えー」

『大丈夫・・一番は唯だから』

「あははは」

『わっ笑うな！..結構はずいんだからな・・／＼／＼』

「いいじゃん。カツコイイ！..！」

『よくねえ・・／＼／＼笑』

「ねえ・・私達・・これからも一緒によね？」

『あたりまえ』

凄く嬉しい唯でした

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0287m/>

君は隣に住んでいる

2011年1月16日02時01分発行